

**平成28年3月期
決算説明資料**

名古屋鉄道株式会社

2016年5月10日

連結損益計算書

()は増減率

※11月時点

(単位：百万円、%)

	27年度	26年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減
営業収益	610,153	609,380	773 (0.1)	交通 +5,595 その他 +3,405 レジャー・サービス +1,534 運送 Δ1,013 不動産 Δ4,269 流通 Δ4,942	614,000	Δ 3,847 (Δ0.6)
営業費用	565,289	571,307	Δ 6,018	燃料費 Δ5,251	576,500	Δ 11,211
営業利益	44,864	38,072	6,791 (17.8)	交通 +6,267 運送 +1,574 レジャー・サービス +1,321 その他 +71 流通 +43 不動産 Δ2,360	37,500	7,364 (19.6)
経常利益	44,376	35,796	8,579 (24.0)	営業外収益 +889 営業外費用 Δ898	36,900	7,476 (20.3)
特別利益	7,633	4,884	2,748	固定資産売却益 +1,654 投資有価証券売却益 +1,267	6,100	1,533
特別損失	12,637	10,898	1,738	減損損失 +3,696	10,300	2,337
親会社株主に帰属する 当期純利益	24,532	17,788	6,744 (37.9)		21,000	3,532 (16.8)

営業収益 : 不動産事業における分譲マンション引渡戸数の減少や百貨店業の減収を
鉄軌道事業やバス事業での輸送人員の増加による交通事業の増収などでカバーし、僅かに増収。

営業利益 : 燃料費の減少などにより増益。

経常利益 : 持分法投資利益の増加に加え、支払利息の減少などにより増益。

親会社株主に帰属する
当期純利益 : 特別損益の改善により増益。

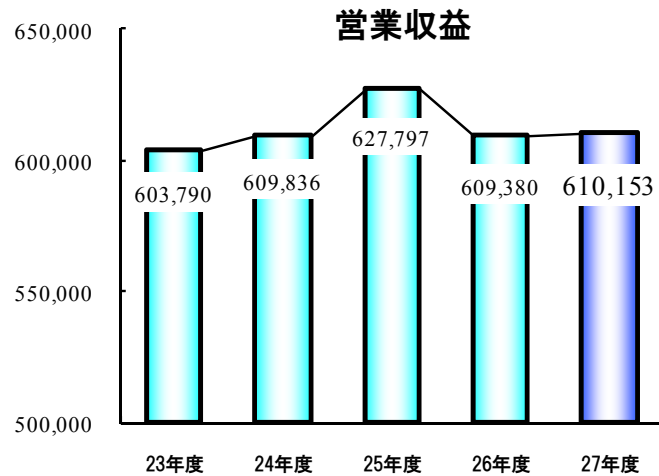
【連結子会社及び持分法適用会社の異動状況（対前期末）】

- ◆連結子会社125社 (+2社) : 増加7社 名鉄協商パーキングサービス、名鉄交通第一、名鉄交通第二、名鉄交通第三、名鉄交通第四
名鉄西部交通西部、名鉄西部交通北部（以上、新規設立）
- : 減少5社 名鉄レジャック（被合併）、ケイビーエスオート（被合併）、夫婦岩パラダイス（株式譲渡）
千羽平ゴルフクラブ（株式譲渡）、名鉄流通（清算終了）

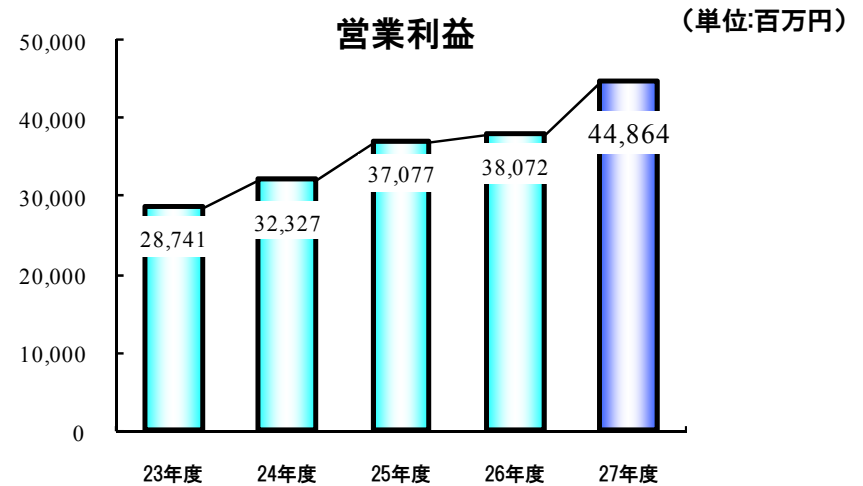
◆持分法適用会社15社



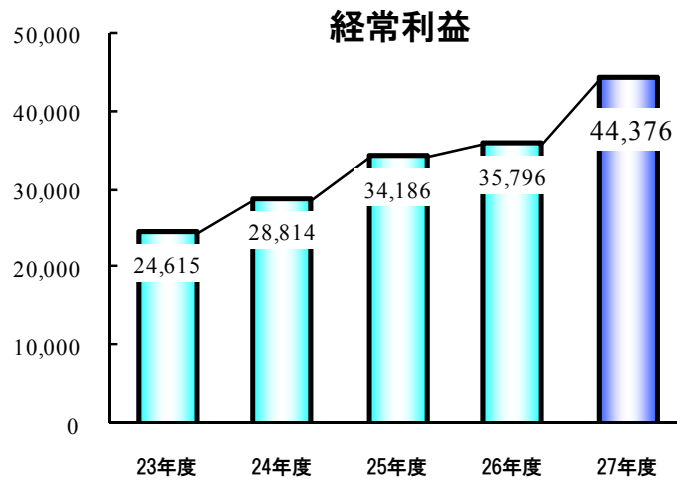
連結業績の推移



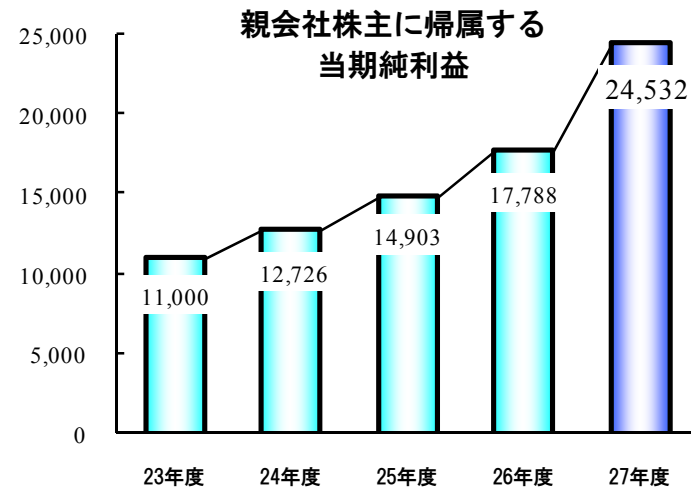
2期ぶり増収



6期連続増益



6期連続増益



6期連続増益



セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	27年度	26年度	増減額	増減率	コメント
交通事業	164,489	158,893	5,595	3.5	鉄軌道事業、バス事業における輸送人員の増加などにより増収
運送事業	132,015	133,028	△ 1,013	△ 0.8	海運事業の減収により減収
不動産事業	87,807	92,077	△ 4,269	△ 4.6	賃貸事業で前期に連結加入した会社の収入寄与や駐車場事業の拡大により増収となったものの、分譲マンションの引渡戸数の減少などにより全体では減収
レジャー・サービス事業	55,038	53,504	1,534	2.9	ホテル事業におけるインパウンド利用が好調であったことに加え、レストラン事業における新規店舗の通期寄与などにより増収
流通事業	136,385	141,327	△ 4,942	△ 3.5	百貨店業での減収や石油販売価格の下落もあり減収
その他の事業	77,911	74,505	3,405	4.6	システム開発案件の増加などにより増収
調整額	△ 43,495	△ 43,957	462	—	
合計	610,153	609,380	773	0.1	

営業利益	27年度	26年度	増減額	増減率	コメント
交通事業	22,003	15,736	6,267	39.8	増収に加え、燃料費の減少もあり増益
運送事業	6,233	4,659	1,574	33.8	燃料費の減少により増益
不動産事業	9,595	11,955	△ 2,360	△ 19.7	減収に加え、分譲原価の増加などにより減益
レジャー・サービス事業	2,102	781	1,321	169.2	増収による増益
流通事業	863	819	43	5.3	減収であったものの、駅店舗事業の増収が寄与し、全体では増益
その他の事業	3,691	3,619	71	2.0	増収による増益
調整額	374	500	△ 125	—	
合計	44,864	38,072	6,791	17.8	



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	27年度	26年度	増減額	コメント
流動資産	157,923	156,620	1,303	分譲土地建物の増加
固定資産	906,683	910,365	△ 3,681	
有形固定資産	774,198	776,266	△ 2,067	減価償却による減少
無形固定資産	10,605	10,069	535	
投資その他の資産	121,880	124,030	△ 2,149	保有上場株式の時価下落による投資有価証券の減少
資産合計	1,064,607	1,066,985	△ 2,378	
流動負債	254,050	256,391	△ 2,340	工事代金の支払等による支払手形及び買掛金の減少
固定負債	497,009	519,109	△ 22,100	長期借入金の減少
負債合計	751,059	775,501	△ 24,441	
純資産合計	313,547	291,484	22,062	株主資本 +17,193 〔親会社株主に帰属する当期純利益 +24,532〕 剰余金の配当△4,138 その他の包括利益累計額 +1,466
負債純資産合計	1,064,607	1,066,985	△ 2,378	
連結有利子負債合計	477,005	493,935	△ 16,930	〔参考〕純有利子負債残高 459,289 (前期末比 △18,139)

個別業績

◆個別損益計算書◆

() は増減率 ※11月時点 (単位: 百万円、%)

	27年度	26年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減率
営業収益	105,840	102,900	2,940 (2.9)	鉄軌道事業 +2,931 開発事業 +9	105,100	0.7
営業費用	88,256	86,977	1,279	修繕費 +790 分譲原価 +620	89,600	△ 1.5
営業利益	17,583	15,923	1,660 (10.4)		15,500	13.4
経常利益	18,155	18,534	△ 378 (△2.0)	営業外収益 △1,956 営業外費用 +82	17,500	3.7
当期純利益	8,147	9,127	△ 979 (△10.7)	特別利益 +2,026 特別損失 +1,961	7,700	5.8

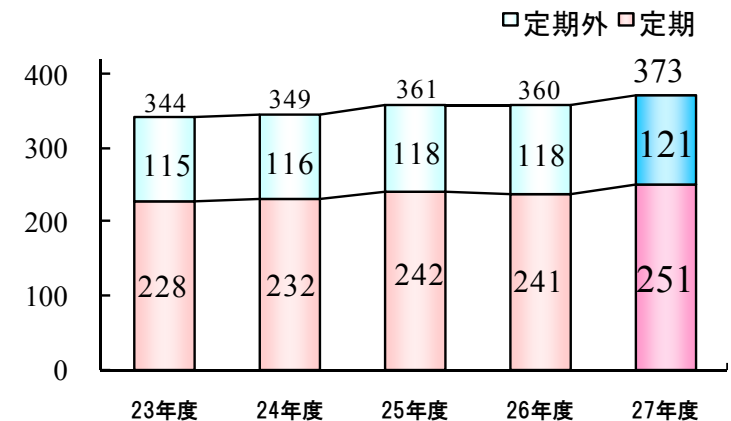
◆名鉄 運輸成績◆

旅客収入	27年度	26年度	増減率
定期外	47,520	45,958	3.4
定期	37,517	36,228	3.6
計	85,038	82,187	3.5

輸送人員	27年度	26年度	増減率
定期外	121,958	118,135	3.2
定期	251,561	241,978	4.0
計	373,519	360,113	3.7

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

輸送人員の推移 (単位: 百万人)



平成29年3月期 連結業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	28年度予想	27年度	増減	(対前期)
営業収益	614,000	610,153	3,847 (0.6)	流通 +3,215 レジャー・サービス +1,662 運送 +685 交通 +611 不動産 △207 その他 △4,411
営業利益	39,600	44,864	△ 5,264 (△11.7)	交通 △2,203 不動産 △1,595 その他 △791 運送 △733 レジャー・サービス △602 流通 +537
経常利益	39,300	44,376	△ 5,076 (△11.4)	営業外収益 △1,431 営業外費用 △1,619
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,100	24,532	△ 3,432 (△14.0)	特別利益 △5,933 特別損失 △6,537
設備投資額	49,700	49,364	336 (0.7)	
減価償却費	39,000	38,913	87 (0.2)	
純有利子負債	448,000	459,289	△ 11,289 (△2.5)	

営業収益は、不動産事業・その他の事業を除く各事業で増収となり、全体でも増収。営業利益は、不動産事業における分譲収支の悪化に加え、人件費や燃料費、諸経費の増加を見込み、全体では減益。営業外損益および特別損益は改善するものの、最終の当期純利益は減益の見通し。

平成29年3月期 個別業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	28年度予想	27年度	増減	コメント
営業収益	105,300	105,840	△ 540 (△0.5)	鉄軌道事業が増収の一方で、開発事業は減収
営業利益	16,800	17,583	△ 783 (△4.5)	減収及び営業費用の増加で減益
経常利益	18,600	18,155	444 (2.4)	支払利息の減少などにより営業外損益が改善し増益
当期純利益	10,600	8,147	2,452 (30.1)	減損損失の減少などにより特別損益が改善し増益

◆ 1株当たり配当金 ◆

(単位：円)

	29年3月期 (予想)	28年3月期
配当金額	5.00	5.00



連結經營指標 (PLAN123)

	26年度	27年度	28年度 予想	29年度 中計目標
ROE (純利益/自己資本)	7.0%	8.7%	7.1%	7.5%
ROA (営業利益/総資産)	3.6%	4.2%	3.7%	3.5%
純有利子負債/ EBITDA倍率 (※)	6.2倍	5.5倍	5.7倍	6.0倍
株主資本比率	16.4%	18.1%	19.5%	20.0%

<参考>

DOE (配当総額/自己資本)	1.6%	1.6%	1.5%	1.5% ~2.0%
-----------------	------	------	------	---------------

※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券
EBITDA：営業利益＋減価償却費



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

